

2 情報セキュリティにおける脅威

2.1 身近になった脅威

脅威 - 情報資産に損害を与える可能性のあるもの
↓ → 犯罪者・ユーザ・現象
「インシデント」

IT を用いた情報管理

- データ(ソフトウェア)で存在
- コピー, 改ざん, 消去, 持ち出しが容易

企業責任の増大

- 個人情報保護法制定(2005年)
- 企業の情報公開の姿勢(ディスクロージャー)

脅威の分類 (脅威のもととなるもの)

人為的かつ意図的な脅威

- 情報の盗み出し, サービスの停止・破壊
- 色々な事例あり!
破壊, 漏洩, 改ざん, 盗聴, 盗難, サービス停止, 不正利用, 踏み台, ウイルス感染
なりすましなど

人為的かつ非意図的な脅威

- 操作ミスなど (ヒューマンエラー)
- フールプルーフ

非人為的かつ非意図的な脅威

- ハードウェアの故障や障害, 事故



確認) 脅威に対して対応が難易度を考える

確認) 脅威の分類それぞれについて、具体的な事案を調べてみましょう

